

<現場最前線からの便り>



事務所からの眺望(関田山脈)



信越トレイル

シリーズ



現場最前線からの便り

国有林の現場の最前線となる森林事務所・治山事業所等の仕事や、管轄する地域の特色などを紹介します。

【北信森林管理署

野沢森林事務所

森林官 古賀 祥陽

野沢森林事務所は、温泉地として

有名な長野県北部の野沢温泉村に所在し、事務所からは関田山脈の眺望がよく、近隣には外湯もあります。

現在は隣村の木島平森林事務所の業務も行っており、飯山市、野沢温泉村、栄村の一部、木島平村、山ノ内町の五市町村の国有林約一一、八〇〇ha(諏訪湖約九個分)を管轄しています。

この地域の国有林の特徴は、

- ① 戸狩温泉スキー場、野沢温泉スキー場、スノーリゾートロマンスの神様、ユキキジマスノーパークなど複数のスキー場
- ② スタカ湖、カヤの平などのキャンプ場
- ③ 飯山市と新潟県の県境に位置する関田山脈には斑尾山から苗場山を結ぶ全長一一〇kmの信越トレイル

など、国有林がレクリエーションのフィールドとして活用され、年間を通じて国内外の多くの方が訪れています。

また、毎年一月十五日には野沢温泉村で、国の重要無形民俗文化財に指定されている道祖神祭り(火祭り)が開催されます。社殿を造る御神木(杵柱)や桁などの木材(ブナ)を将来にわたり持続的に供給することを目的に、国有林の一部を「道祖神祭りの森」として協定を締結するなど、地元との繋がりが特に深い事務所です。



野沢温泉村 道祖神祭り

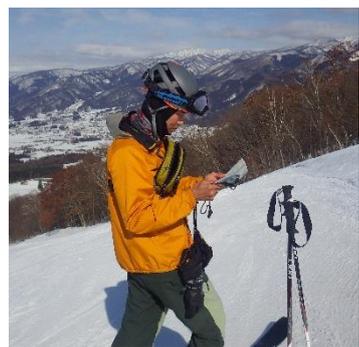
このため、地域から要望があつた際は署の担当者とも相談し対応するほか、国有林の事業等について役場等へ説明を行うなど、地域との関係を意識して日々業務に取り組んでいます。

そのほか、森林官の仕事のメインとなる森林整備事業(伐採・造林)を、林業事業者等に発注し、安全指導や事業の進行状況の確認、各種作業指示などの監督業務等も行っています。

来年度(令和八年度)には花粉発生源対策として、スギの伐採・植え替えも予定しています。

■未来の担い手へのメッセージ

森林官は、現場に一番近いところで、森林の将来像をイメージし、森林整備方法を検討するなど、やりがいのある仕事です。業務には幅広い知識・経験が必要となりますが、各種研修もあり、自己研鑽の機会は多くありますので、興味のある方は、森林官を目指してみたいかがでしょう。



筆者(貸付地確認の様子)